

# クオリ訪問看護リハビリステーション SDGs宣言



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、積極的な取り組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年9月15日

クオリ訪問看護リハビリステーション

代表 八木 美揮子

## SDGsの達成に向けた取り組み

### 【利用者様に寄り添う】

周囲の医療機関との連携と知識・経験の豊富な従業員の支援で利用者様の望む生活を実現し、誰もがが輝ける社会の創造に貢献します。

<具体的な取組>

多角的方向からの包括ケアにより1人1人に合ったメンタルケアの実施  
訪問看護協会で最新の情報収集に努め最適なケアを提供  
病院・薬局と連携しながら利用者様の症状を管理し回復へと支援する



### 【従業員のやりがいの構築】

従業員が自信を持って業務に取り組めるように、社内・社外での勉強機会の提供とワークライフバランスを意識した取り組みを実践します。

<具体的な取組>

研修への積極的な参加と社内共有により従業員の知識の向上を図る  
年に一度の健康診断の実施  
仕事とプライベートの区切りを明確にし業務に集中できる環境の構築



### 【誰もが平等な社会へ】

地域に寄り添った活動や仲間・有志や元来障害への理解を深める活動を通して、地域の方々が安心して暮らしていけるまちづくりに貢献します。

<具体的な取組>

生活困窮者様や社会福祉事業への寄附  
情報セキュリティの専門家の活用による徹底した個人情報の管理  
精神疾患に関する啓蒙活動を積極的に実施し知識の波及に貢献する



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。